

発行 車体発 24 第 128 号
2024 年 5 月 23 日

2023 年度 日本自動車車体工業会会員会社の車体生産実績

2023 年度の当会会員会社の車体生産台数実績がまとまりましたのでお知らせいたします。

当会会員会社の車体生産台数実績は、2,145,384 台で前年度比 109.8%と 2 年連続の前年度超えとなった。このうち新車メーカーからの受託生産車である乗・商用小型等を除く当会特有の車体生産台数は、149,121 台で同 108.9%と 6 年ぶりの前年度超えとなった。車種別では、特装車、平ボデートラック、バン、大中型が増加し、特種車、トレーラが減少した。

車種	台数 (台)	前年度比 (%)	前年度比動向
特装車 (* 1)	50,263	100.8	2020 年度以降 4 年ぶりのプラス
特種車 (* 2)	9,786	97.2	2022 年度以降 2 年ぶりのマイナス
平ボデートラック	13,580	104.4	2019 年度以降 5 年ぶりのプラス
バン	65,281	121.4	2018 年度以降 6 年ぶりのプラス
トレーラ	7,285	86.9	2022 年度以降 2 年ぶりのマイナス
大中型バス	2,926	157.0	2022 年度以降 2 年連続のプラス
当会特有車	149,121	108.9	2018 年度以降 6 年ぶりのプラス
シャシメーカー標準荷台トラック	7,964	93.2	2020 年度以降 4 年連続のマイナス
コミューター・マイクロバス	69,567	105.8	2020 年度以来 3 年連続のプラス
乗・商用小型、軽	1,918,732	110.1	2022 年度以降 2 年連続のプラス
合計	2,145,384	109.8	2022 年度以降 2 年連続のプラス

* 1 特装車：ダンプ車、トラックミキサ車、塵芥車 等

* 2 特種車：車いす移動車、警察車、医療防疫車 等

詳細については、当会ホームページを参照願います。

(本件の問合せ先) 日本自動車車体工業会 事務局 小森